

令和6年8月

国見町農業委員会定例総会会議録

令和6年8月20日 開会

令和6年8月20日 閉会

国見町農業委員会

令和6年8月
国見町農業委員会定例総会会議録

1. 出席委員

1番	八島富一君	2番	佐久間久子君
3番	佐藤昭文君	5番	吉田和男君
6番	佐藤浩信君	7番	赤坂正弘君
8番	佐藤武君	10番	斎藤勇子君

1. 欠席委員

なし

1. 出席農地利用最適化推進委員

藤田・山崎地区担当	秦正徳君
森山地区担当	佐藤正春君

1. 出席事務局員

農業委員会事務局長	佐藤智宏君
農業委員会事務局主幹	佐藤智昭君
農業委員会主任主査兼係長	佐藤貴浩君

1. 議事日程

議事日程

令和6年8月20日（火曜日）

午後1時30分開会

- 1 会長挨拶
- 2 議事録署名人指名
- 3 欠席者
- 4 会務報告

5 提出議案等

議案第1号 農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更申請について

議案第2号 農用地利用集積計画の決定について

議案第3号 農用地利用集積等促進計画の決定について

協議第1号 「本県農業の発展に向けた要請」に関する組織検討について

6 その他

(1) 次回以降の総会日程について

午後1時30分開会

○事務局 それでは、ただいまより、令和6年8月の国見町農業委員会定例総会を開催いたします。

1 会長挨拶

○事務局 まず、会長のほうよりご挨拶をお願いいたします。

○会長（八島富一君） 【会長から開会に先立ちあいさつ】

○事務局 ありがとうございます。

それでは、今後の議事進行につきましては、会長のほうにお願いしたいと思います。よろしくをお願いします。

2 議事録署名人指名

○会長（八島富一君） 議事録署名人を、どのようにいたしましょうか。

こちらで指名してもよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○会長（八島富一君） 8番、佐藤武委員、10番、斎藤勇子委員をお願いいたします。

3 欠席者

○会長（八島富一君） 欠席者はありません。

4 会務報告

○会長（八島富一君） それでは、会務報告に移ります。

説明をお願いします。

○事務局 【会務報告について説明】

○会長（八島富一君） ありがとうございます。

5 議事

議案第1号 農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更申請について

○会長（八島富一君） 続きまして、議案第1号に移りたいと思います。

議案第1号 農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更申請についてを議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局 【議案第1号 農地法第5条の規定による許可後の事業計画変更申請（2件）について説明】

○会長（八島富一君） ありがとうございます。

それでは、議案第1号のうち、山崎字江下の案件について、現地調査の結果を藤田・山崎地区担当、秦正徳推進委員より説明をお願いします。

○藤田・山崎地区担当推進委員（秦 正徳君） ただいま事務局より説明がありましたとおり、8月9日、事務局と現地を確認してまいりました。

この案件は、半年前に一度審議され可決されているものであります。それで、太陽光の工事業者が遅れて、いまだに工事に取りかからないということで期限が切れてしまったための再申請ということになっておりますから、審議上、何ら問題はないかと思われま

す。でも、その場所を現地確認してきて、巡回してきました。そのところの場所、東北本線、西根堰、滝川に囲まれた場所で、地図、6ページに載っていますとおり、その場所、全面的にも遊休地になっております。そのところを作業していないというほうが、適宜やっていないというほうが大変問題であると思います。私は、そちらのほうが重大な問題だと思われま

すので、すみませんが、ご審議のほうをよろしくお願いします。

○会長（八島富一君） ありがとうございます。

続きまして、同案件の森山字東元木の案件について現地調査の結果を森山地区担当、佐藤正春推進委員より説明をお願いします。

○森山地区担当推進委員（佐藤正春君） 農地法第5条の件について、ただいま事務局説明のとおり、事務局とで現地確認をしてみました。何ら問題はありませんでしたので、ご審議よろしく願いいたします。

以上です。

○会長（八島富一君） ありがとうございます。

これより質疑に入ります。

農業委員、農地利用最適化推進委員の皆様、ご質疑ございませんか。

はい。

○6番（佐藤浩信君） 元木のあれって、田んぼじゃなくて畑だっけ。俺、あそこに稲刈りに入ったことがあるだけども、いつ転用されていたの。

○会長（八島富一君） 事務局。

○事務局 ○○○○のほうですよ。

○6番（佐藤浩信君） そうそう。いや、畑になっていけばいいんだけど、畑にそれを戻すのだって、田んぼだったのを畑にして戻せなんて言われても困るよな。

○事務局 地目が畑です。

○6番（佐藤浩信君） 変更はされているんだね。

○事務局 変更はされていますね。登記簿のほうは畑で、あと現況も畑で、手続済みであります。

○6番（佐藤浩信君） それならいいです。

○会長（八島富一君） その他ございませんか。

〔発言する者なし〕

○会長（八島富一君） 俺のほうから。

昨今、農用地の発電所というのか、これがあちこちで問題になっているということがあるんだけど、これは1回許可出した案件だから、それはあれなんだけれども、県が許可出しているから、後からまた問題になるなんていったって、おらほでは関係ないんだべな。

○事務局 今回の案件でもちょっと話し合ったのですが、この事業の確実性というか、確実にこの期間で計画どおりできるのか、そういった部分は県のほうでも見ますし、町のほうでも見

るんですけれども、今回の案件の業者さんにつきましては、実はもう1か所もちょっと期間が来ていて、まだ着手していないというのもありまして、ちょっとそちらのほうも来月ぐらいには変更という形で上がってくるかと思います。

そういった意味で、ちょっと業者の指導のほうはきっちりしていかないとなのかなと思います。最終的には県のほうでかなり厳しい審査をしますので、今のところ許可権者は県になっていますので、その辺につきましては特に問題ないのかなと思います。

ただ、転用、こういった書類で上がってきている以上は、この計画どおりにやってもらうということは、今後とも徹底してきたいと思います。

以上です。

○会長（八島富一君） ありがとうございます。

その他ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○会長（八島富一君） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。

議案第1号について、原案のとおり承認することに賛成の委員の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○会長（八島富一君） 挙手全員であります。

よって、議案第1号については原案のとおり承認することに決定いたします。

議案第2号 農用地利用集積計画の決定について

○会長（八島富一君） 次に、議案第2号 農用地利用集積計画の決定についてを議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局 【議案第2号 農用地利用集積計画の決定について説明】

○会長（八島富一君） 説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

農業委員、農地利用最適化推進委員の皆様、ご質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○会長（八島富一君） なしの声がございます。

質疑なしと認めます。

お諮りいたします。

議案第2号について、国見町農用地利用集積計画の内容が適当であると認め、計画案のとおり承認することに賛成の委員の挙手を求めます。

[挙手全員]

○会長（八島富一君） 挙手全員です。

よって、議案第2号につきましては、国見町農用地利用集積計画案のとおり承認することに決定いたします。

議案第3号 農用地利用集積等促進計画の決定について

○会長（八島富一君） 続きまして、議案第3号 農用地利用集積等促進計画の決定についてを議題といたします。

ここで審議に入る前に、議事参与の制限について説明いたします。

議案第3号は、7番、赤坂正弘委員が議事参与の制限に該当します。

議案第3号について審議します。

7番、赤坂正弘委員は退席をお願いいたします。

[7番 赤坂正弘委員退席]

○会長（八島富一君） 事務局の説明を求めます。

○事務局 【議案第3号 農用地利用集積等促進計画の決定について説明】

○会長（八島富一君） 事務局から説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

農業委員、農地利用最適化推進委員の皆様、質疑はありませんか。

ございませんか。

[「なし」と呼ぶ者あり]

○会長（八島富一君） なしの声がございます。

お諮りいたします。

議案第3号の案件について、国見町農用地利用集積等促進計画の内容が適当であると認め、計画案のとおり承認することに賛成の委員の挙手を求めます。

[挙手全員]

○会長（八島富一君） 挙手多数であります。

よって、議案第3号の案件について、農用地利用集積等促進計画案のとおり承認することに

決定いたします。

7番、赤坂正弘委員の退席を解きます。

[7番 赤坂正弘委員入室]

協議第1号 「本県農業の発展に向けた要請」に関する組織検討について

○会長（八島富一君） 次に移ります。

協議第1号 「本県農業の発展に向けた要請」に関する組織検討についてを議題といたします。

事務局の説明を求めます。

○事務局 【協議第1号 「本県農業の発展に向けた要請」に関する組織検討について説明】

○会長（八島富一君） これに関して何かございますか。

6番。

○6番（佐藤浩信君） 4番の②のアの下のほうですかね、太陽光パネルの件があるんですけども、いかに大企業であっても、農業委員会、市町村のあんたら農業委員会が判断してやることだから、俺らは知らないよみたいなことを書いてあるけれども、こんなものが許されることじゃないから、こんなものは突き返してやれや。

ア、イってあって、アの4段目ぐらい上か。市町村が判断しなきゃならないことがあると書いてあるよね。こんなこと許されることじゃないだろう。そのまま突き返してやれ。

○事務局 そうですね。こちらのほう趣旨としては、国見町の場合は、最終的に県の許可、転用といったら県の許可なので、市町村で判断するという事はないんですけども、ほかの桑折とか福島市、伊達市については、委員会で決まればもう通ってしまうということもあって、こちら農業委員会のみ判断ではなかなか難しいよということが趣旨としては書いてあるのかなと思うんですけども。

○6番（佐藤浩信君） ことができるということは、トップが入れ替わったら、なるということだからね。

○事務局 それはそうですね。

○6番（佐藤浩信君） 以上だから。

○事務局 了解しました。

○会長（八島富一君） その他ございませんか。

[発言する者なし]

○会長（八島富一君） なければ、議事はこれで終了とします。

6 その他

（１）次回以降の総会の日程について

○会長（八島富一君） 続いて、その他に入ります。

次回以降の総会の日程について、事務局より説明をお願いします。

○事務局 それでは、日程のほうの確認と検討のほうをお願いするということで、資料の最後のページを1枚めくっていただくと9月の予定表が出ておりまして、9月の総会につきましては、9月17日ということで前回の総会のほうで決めていただいておりますので、こちらご確認いただければと思います。

続いて、10月の予定ということで、一番最後のページに記載してございます。

それで、15と16のところに括弧がしてありまして、17以降はちょっと農地パトロールが入っていたので、ちょっと難しいかなということになっております。

事務局のほうとしては、三連休明けだとなかなかちょっと厳しいところがあるかなということと16の気持ちは強いですがけれども、皆様のご都合のほうをちょっと聞かせていただいて、日程のほうを決めていただければなと思いますので、よろしくをお願いします。

○会長（八島富一君） どうですか。

〔「15日をお願いします」と呼ぶ者あり〕

○会長（八島富一君） 15日という意見がございまして。

皆さん、どうですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○会長（八島富一君） では、10月15日、同じ時間帯、1時半でよろしいですね。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○会長（八島富一君） じゃ、そのように決定いたします。

産業振興課長、何かありますか。

ない。

○事務局 はい。

○会長（八島富一君） 最後に、出席農業委員、農地利用最適化推進委員の皆さまから何かありましたらお願いいたします。

6番。

○6番（佐藤浩信君） 提案なんですけれども、今年、カメムシがすごいんですよ。

それで、例えば考えておかなきゃいけないのが、かつては桃でせん孔細菌予防の対策を取ったときの、あのような事業を組まないと危ないんです。

昨年度も何件かあったというのが、色彩選別機が通らないぐらいのカメムシが入っているという。というのが、うちあたりでかつて使っていたのが2000というやつですね。そうすると、大体1時間に2トン通す間に、200キロまではいいけれども、それを超えられると色彩選別機が機能しなくなる。そういう類いが数件あったんですよ。

今年の場合は、それならもう8だか9年前のパニックのときの規模を既に超えています。うちあたりは事前に防除等々、気がついてやったんですけれども、そういう対策をもう事前に組まないと、検討しておかないと、来年困っちゃうとかできなくなる可能性があります。

あと、種子の組合のほうでは、告知しないで自分らで行って、スタークル粒剤を7月末から8月の頭に振っちゃったんですね。そうすると、当然粒剤が吹いているんで虫は気がつくから、そこから逃げ出すと、そうすると当然、我々のつくっている食べ物があれば、そちらのほうに移動してくると。

普及所の関係にも強く言ったんですけれども、自分らがやったことは全然分かっていないみたいなんですけれども、そういう一斉防除のほうも必要な時期になっているということを確認しておいてもらいたいんですよ。

一部の方は、ドローンでやられた方もいらっしゃるし、うちは、もう防除機入れて徹底防除で殺したんですけれども、セアカって行ってちょっと形が変わっている五角形じゃないようなカメムシがかなり見えますね。ちょっと危ないくらいなんで、それで思うのが今年のうちにはある程度のやつを組んで、来年の春から徹底しないとまずいと思うんです。

以上です。

○会長（八島富一君） ありがとうございます。

○事務局 ちょっと農協さんなんかとも連携しながら、そういった状況があるのか……

○6番（佐藤浩信君） 今からよ。検査のときパニックだ。新潟県あたりで、今年、二等比率、テンパーセントどのぐらいじゃないかという話もあるんだけどね。

○会長（八島富一君） その他ございませんか。

産業振興課長。

○産業振興課長（佐藤智昭君） すみません。ありがとうございます。

私のほうから何か聞くのもお恥ずかしい限りなんですけれども、カメムシが全国的に、特に四国だとかでも警報が、警報というんですか注意報というんですか、出ているというのは聞いてはいたんですが、福島でも含めて、カメムシが去年、今年多いという理由は、高温が影響しているというのは、あるかないかでいうと。

○6番（佐藤浩信君） あります。

○産業振興課長（佐藤智昭君） あるということなんですな。

○6番（佐藤浩信君） あとは、虫というのは必ず周期がある。8年だか9年前、一度パニックやったよ。カメムシのパニックになったんだよ。

たまたまその年、たまたまうちは色彩選別機買った年なんだ。国から色彩選別機の導入率が、大体全体の7割以上は色彩選別機を通して販売になっているからいいけれども、そうじゃなかったら、とんでもないよね。ゴマ塩みたいなご飯食えるかというのでね、はっきり言って。

○産業振興課長（佐藤智昭君） ありがとうございます。

○会長（八島富一君） その他ございますか。

2番。

○2番（佐久間久子君） 時給の件なんですけれども、シルバーとかのね。

多分、10月ぐらいから、県のほうのあれで時給が1時間950円ぐらいになるんじゃないかなという、ニュースでも何か国のほうは1時間1,000円に上げるとかってあるんですけども、ただ、農家の場合は収入が伴わない。でも、人手不足だから人の手は借りなくちゃいけないという問題があるので、それもやっぱり含めて、町と農業委員会とかいろんなところでもうちょっと話し合っ、今後の話合いにしていきたいなと思うんですけども。

○産業振興課長（佐藤智昭君） ありがとうございます。

報道なんかでは、今年についても、一斉に都道府県で、多分10月頃に最低賃金のアップが都道府県ごとに発表されるかと思うんですが、その指針となる国の考え方としては、今年多分過去最高50円前後かな、上げるということですので、福島県が10月に発表するのも、間違いなく900円から950円前後に上がるだろうということが見込まれます。

これが出されてしまうと、町としては、それを下回る状況でいいよというスタンスにはなかなかないもので、考え方としては、今、佐久間委員からお話あったように、最低賃金が上がって経費が上がっていくと、ただ、その経費が上がっても、収入がそれ以上に上がれば、言ってしまう問題は無いということになりますので、先ほどの要望活動の中で、その実態をしっかりと、最低賃金が毎年50円ベースで3年続けて上がっている状況の中で、収入が横ばいでは、

これ以上もう経営が成り立たないという部分の文言を追加、ちょっと私も詳しく見ていなかったんですが、もし載ってなければ、そういった文言を入れて、しっかり収入の確保、やっぱり適正な販売価格につながるような取組をお願いしたいという文言をやはり追加する、そういった活動が一番現実的なのかなというふうに思いますので、ちょっと内部のほうでも検討させていただきたいと思います。

○会長（八島富一君） 国会議員とお話合するのには11月なんだけれども、それまでにはもう人件費のほうが上がって行って、価格転嫁にならないで、どうしても国会議員さんに言っても、それから半年も遅れるんだから、農家がうんと不利益を被るわけだね。だから、できれば声を大にして、事あるごとにやっぱりそこら辺のことを行政のほうに言って出していかないと、農家はますます減るというような状況なので、みなさん、よろしく願いいたしたいと思います。

その他ないですか。

〔発言する者なし〕

○会長（八島富一君） その後、事務局からあると思うんですけども、研修旅行の件についてお願いします。

○事務局 今回、これは後にして。

○会長（八島富一君） 本会議、これで閉じます。ありがとうございました。

午後2時12分閉会

会議の経過を記載して、その内容に相違ないことを証するためここに署名押印する

令和6年8月20日

国見町農業委員会議長 (会長) _____ (印)

議事録署名人 (8番委員) _____ (印)

議事録署名人 (10番委員) _____ (印)

会議書記 (事務局長) _____ (印)